

令和5年6月東近江市議会定例会 発言通告一覧（一般質問）

発言順位・議員名・会派名	1 井上 均 新政無所属の会
項 目	内 容
<p>1 環境文化、環境政策のより積極的な展開について</p>	<p>(1) 自然環境及び生物多様性の保全に関する条例の運用状況などについて。</p> <p>ア 生物種及び生息保護区の指定状況並びに保全活動計画の認定状況を伺う。</p> <p>イ 生態系の健全性の回復に寄与できる面積と市の戦略及び指標を伺う。</p> <p>ウ 希少生物の調査結果と場を関連付けたデータベースの整備状況を伺う。</p> <p>エ 生物多様性ネットワーク協議会など体制整備の現状と支援策を伺う。</p> <p>(2) 社会環境施策について。</p> <p>ア 環境先進県を生み出した市民運動の現状認識と推進策を伺う。</p> <p>イ 脱炭素化事業を加える地球温暖化対策実行計画事務事業編を見直す考えを伺う。</p> <p>ウ 市民・事業所と協力して地球温暖化対策実行計画区域施策編を策定する予定時期を伺う。</p> <p>エ 地域経済循環分析結果の特徴とストロングポイントを伺う。</p> <p>(3) 生活の危機、健康被害に対処する広範な環境施策をより積極的に展開する考えを伺う。</p>
<p>2 先進的な教育文化、図書館行政を拡充する責任について</p>	<p>(1) 読書日本一の礎である市立図書館について。</p> <p>ア 特色ある図書館行政は、選書を担当する司書の養成によるという認識と強化策を伺う。</p> <p>イ 専門書を多く蔵書するなど、市民ニーズによる市内各館の特色の一端を伺う。</p> <p>ウ 多様な図書館サービス、利用の公平性、合理的配慮義務、読書バリアフリー法対応などの環境整備の現状と今後の予定を伺う。</p> <p>(2) 自由な学びを得る学校図書館について。</p> <p>ア 学校図書館法改正の趣旨、司書教諭の専任の状況及び学校図書支援センター機能を伺う。</p> <p>イ 蔵書の学校図書館標準を満たしていない学校数と解消予定時期、教育後援会費を図書購入に充当されている目的を</p>

	<p>伺う。</p> <p>ウ 電子図書、デジタル図書、LLブックの蔵書について、対応できている学校数と現状の課題及び市教委の考え方を伺う。</p> <p>(3) 特色ある市立図書館、学校図書館施策を拡充する考えを伺う。</p>
3 ノーマライゼーションの思想にたった福祉文化のさらなる展開について	<p>(1) 福祉施策を市民とともに取り組むパートナーシップの重要性について。</p> <p>ア 市職員、市民が、障害者・障害児福祉事業所の実践の現場を深く理解する合同説明会を今年も継続実施するのか伺う。</p> <p>イ 市民に重層的なサービスを提供する中で、事業所などの現場から得られる政策立案の根拠、証拠、有効性を得るための取組を伺う。</p> <p>ウ 支所において、市民と支所職員及び本所の専門職員が同時に相談できる情報端末導入の計画を伺う。</p> <p>(2) 副市長の福祉行政への役割分担について伺う。</p>
発言順位・議員名・会派名	2 中村 和広 新政無所属の会
項目	内容
1 公共交通について	<p>(1) ICOCA の利用率の推移と利用率向上に向けた取組について伺う。</p> <p>(2) 「買物お帰りきっぷ」の実施店舗数と利用者数の推移を伺う。</p> <p>(3) 「買物お帰りきっぷ」の実施店舗増に向けた取組について伺う。</p> <p>(4) 「買物お帰りきっぷ」をちょこっとタクシーでも使えないか伺う。</p> <p>(5) ちょこっとタクシーのエリア運行拡大が必要と考えるが見解を伺う。</p> <p>(6) 高齢者の公共交通利用促進事業について伺う。</p>
2 消防団について	<p>(1) 消防団の意義について伺う。</p> <p>(2) 消防団員の確保について伺う。</p> <p>(3) 消防自動車から小型ポンプへの移行理由と計画について伺う。</p>
3 条件付特定外来生物について	<p>(1) どのような規制があるのか伺う。</p> <p>(2) 特定外来生物との規制の違いについて伺う。</p> <p>(3) どのようにして特定外来生物の個体数を管理し、減少させていくのか伺う。</p>

発言順位・議員名・会派名	3 廣田 耕康 日本共産党議員団
項 目	内 容
1 熱中症から高齢者の命を守るために	(1) 本市の今夏の熱中症対策を問う。 (2) 猛暑下の高齢者の実態について市の認識を問う。 (3) エアコン購入費助成制度創設について問う。 (4) エアコン利用料金助成制度創設について問う。
2 コストコホールセールジャパン株式会社が実施した交通量調査と市の誘致目的について	(1) コストコホールセールジャパン株式会社が実施した交通量調査について見解を問う。 (2) コストコホールセールジャパン株式会社が実施した交通量調査では市外、県外からの集客は期待できないと考えるが見解を問う。 (3) 交通渋滞への市民の心配や危惧の払拭について市の対応を問う。
3 田園回帰の流れをとらえ地域の活性化を	(1) 令和4年9月議会での質問に対し、「田園回帰は希望の持てる人の流れ。若い世代を支える施策を推進する」と答弁された後の施策の進展を問う。 (2) 空家等の数と空家バンクへの物件所有者登録数及び契約成立数を問う。 (3) 空家バンクへの登録を増やすための課題と対策を問う。 (4) 農をしながらの生活にあこがれている移住者支援の現状と今後の強化策を問う。 (5) 新規就農や本業の傍ら農業をしたい移住者への支援体制の現状と今後の強化策を問う。
発言順位・議員名・会派名	4 山中 一志 日本共産党議員団
項 目	内 容
1 国民健康保険について	(1) 県からの指導・助言について。 (2) 東近江市国民健康保険事業運営協議会での議論について。 (3) 今年度の変更点について。 ア 保険料率について。 イ 被保険者が受ける保健事業等サービスについて。 (4) 東近江市の状況について。 ア 被保険者数の推移について。 イ 国保医療費の推移について。 ウ 国保被保険者1人当たりの医療費の推移について。 エ 繰越金と国民健康保険財政調整基金の推移について。 オ 本市独自の事業の実施や運営と県との関係について。

	カ 保険料率決定のタイミングについて。
2 コストコホールセールジャパン株式会社について	(1) 県の意見の公表について。 ア 県からの意見（8項目）に対する市の見解は。 イ 東近江市として開発許可申請時に出された意見の他に、新たに付した意見は。 ウ 地域住民等からの意見に対する市の説明は。
3 職員の人材確保と育成について	(1) 職員について。 ア 令和5年度新規採用者数は。 イ 令和5年度の受験者数に対する採用率は。 ウ 職員のメンタルの現状について。 エ 令和5年度の会計年度任用職員や再任用職員の見込みは。 オ 令和6年度採用予定者数は。 カ 人材確保と育成に伴う、現状と将来構想は。
発言順位・議員名・会派名	5 田郷 正 日本共産党議員団
項目	内 容
1 マイナンバー法改定に関して	(1) マイナンバーカードのトラブルはあったか。 ア マイナンバーカードの取得者数と取得率。 イ 10歳ごとの年齢別取得者数と取得率。 ウ マイナポイント第2弾が開始された2022年6月から2023年2月末までの申請者数の推移。 エ 発行ミスやトラブル、苦情はあったのか。 オ マイナ保険証の取得者数と取得率。 (2) 健康保険証の廃止への対策は。
2 市長の政治姿勢について	(1) 後期計画へは市長のどのような想いが反映されたのか。 (2) これまでの企業支援がどのように市民福祉の増進に反映されてきているのか。 (3) なぜ「行政運営」でなく「行政経営」なのか。 (4) 18歳までの医療費無料化や学校給食の無償化に踏み出さない理由は何か。

発言順位・議員名・会派名	6 櫻 直美 太陽クラブ
項 目	内 容
1 学校がやめる事業と子どもをとりまく専門職について	<p>(1) 学習指導要領に定めのない学校の実務は。</p> <p>(2) 学校後援会の各校の実態や事業評価、その数や具体例は。</p> <p>(3) 小中学校の図書室を図書館の分室に移行しては。</p> <p>(4) 中学校の部活動の地域連携で参考としている他市町の先進地事例のメリット・デメリット、当市の課題を具体的に。</p> <p>(5) 旧町村単位ではなく、小中学校単位で子どもを真ん中にしたまちづくりができるよう市が各学校に専門職員を配置し、市と地域協議会が学校の管理運営にあたることについて市の考えは。</p> <p>(6) 子どもをとりまく専門職の人手不足を解消するため、経験年数を考慮した給与体系で中途採用ができるように制度改正が必要では。</p>
2 八日市文化芸術会館について	<p>(1) 水漏れしていた期間とその累計水量は。</p> <p>(2) 水漏れ以外の施設の不具合は。</p> <p>(3) 長期修繕計画は。</p> <p>(4) 八日市8地区で地域団体が低額・減免で利用できる中央公民館（階段座席で暗転ができる舞台があるホール）がないため、文芸会館で利用料の減免制度を作るなど、解決策を示すべきでは。</p>
発言順位・議員名・会派名	7 安田 高玄 太陽クラブ
項 目	内 容
1 自転車用ヘルメットの着用と努力義務について	<p>(1) 令和3年、4年の自転車事故件数を把握しているか伺う。</p> <p>(2) 事故内容について分析し、対策を打ってきたのか伺う。</p> <p>(3) 中学校では、ヘルメットの着用について、どのような形で指導しているのか伺う。</p> <p>(4) 13歳未満の子どもたちへのヘルメット着用の指導や啓発は、どのように行ってきたのか伺う。</p> <p>(5) 児童や幼児だけがヘルメットを着用している現状を、どのように感じているか伺う。</p> <p>(6) 啓発活動の取組について伺う。</p> <p>(7) 自転車販売店等と共同した、ヘルメット着用の指導等について伺う。</p> <p>(8) 本市の今後の取組について伺う。</p>

2 こどもまんなか 応援サポーターに ついて	こどもまんなか応援サポーターとして取り組む計画と、その 内容について伺う。
発言順位・議員名・会派名	8 辻 英幸 太陽クラブ
項 目	内 容
1 本市の空家対策 について	(1) 直近の本市の空家等の件数を問う。 (2) 平成28年3月策定の空家等対策計画と令和3年3月策定 の2次計画で変化した点を問う。 (3) 特定空家等とはどのようなものか。 (4) 特定空家等の認定方法は。 (5) これまでの特定空家等の認定数は。 (6) 特措法の一部を改正する法律の施行はいつごろと想定され るか。 (7) 管理不全空家等とはどのようなものか。 (8) 坪単価10万円の50坪の宅地に建つ空家が管理不全空家等 に指定されたら、固定資産税は11,600円から7万円になるの か。 (9) 管理不全空家等の認定方法は。 (10) 空家等の除却に際してどのような補助金があるか。
発言順位・議員名・会派名	9 吉坂 豊 公明党
項 目	内 容
1 低出生体重児に ついて	滋賀県が作成した「びわこリトルベビーハンドブック」の特 徴と本市での配布対象者・配布方法・活用方法を伺う。
2 多胎児に対する 支援について	(1) 栗東市の助成金制度を参考に、本市に当てはめた場合の試 算を伺う。 (2) 本市の多胎児家庭に対する支援体制と経済的支援が出来な いかを伺う。
3 ブックスタート 事業について	(1) 本市のブックスタート事業の過去5年間の絵本配布率と配 布数、事業決算額の推移を伺う。 (2) 本市のおむつ宅配便終了後の子どもとその保護者への支援 体制を伺う。 (3) パーソナル知育絵本の導入について伺う。
4 こども誰でも通 園制度について	本市の待機児童と保育士の現状及びこども誰でも通園制度に 対する本市の対応を伺う。

発言順位・議員名・会派名	10 竹内 典子 公明党
項目	内容
1 がん検診受診率向上について	<p>(1) 本市の検診の対象者と検診の案内方法を伺う。</p> <p>(2) 40歳から74歳のがん検診受診率向上と、受診勧奨の効果についての見解を伺う。</p> <p>(3) がん検診の受診をされていない方への勧奨・再勧奨についての見解を伺う。</p> <p>(4) 複数の項目の受診を勧めることに対する見解を伺う。</p> <p>(5) 次回受診の意向調査をすることへの見解を伺う。</p> <p>(6) 大腸がん検診キットを前もって送付することへの見解を伺う。</p>
2 視覚障がい者や高齢者など誰にもやさしい情報のユニバーサルデザインについて	<p>(1) 本市の視覚障がい者への印刷物の対応について伺う。</p> <p>(2) 音声コードUni-Voiceを本市の広報、通知文書、ハザードマップなどの印刷物に活用することへの見解を伺う。</p>
3 市街化調整区域の指定区域における許可基準の見直しについて	<p>(1) 期待できる効果を伺う。</p> <p>(2) 課題と考えられることを伺う。</p> <p>(3) 市街化調整区域の都市計画法第34条第11号指定区域、第12号指定区域の方への周知について伺う。</p>
4 熱中症対策について	<p>(1) 本市の熱中症予防についての対策を伺う。</p> <p>(2) 高齢者の熱中症に対する予防の意識を高める取組、特に高齢者のみの世帯への取組を伺う。</p> <p>(3) エアコンの使用控えに対して、高齢者や生活困窮者への適切な支援について伺う。</p> <p>(4) 学校での子どもたちへの熱中症対策について伺う。</p> <p>(5) 幼児施設での子どもたちへの熱中症対策について伺う。</p>
発言順位・議員名・会派名	11 森 鉄兵 東近江市民クラブ
項目	内容
子育て政策について	<p>(1) 幼児教育の重要性と、具体的な施策について伺う。</p> <p>(2) 非認知能力の重要性と、育成に関連する施策について伺う。</p> <p>(3) 「保育の質」を向上させるための取組と、今後の計画について伺う。</p> <p>(4) 配置基準の現状と労働環境について、必要だと思われる改善策と保育士の採用や定着を促進するための施策について伺う。</p> <p>(5) 保護者との連携を深めるために行われている施策について</p>

	<p>伺う。</p> <p>(6) 「保育の質」向上に繋がる保育業務の I C T化について、本市の見解を伺う。</p> <p>(7) 「保育の質」の具体的な指標や評価体制、フィードバックの仕組みについて伺う。</p> <p>(8) 「無園児」の数と割合を伺う。</p> <p>(9) 「無園児」の背景要因をどのように把握できているのか伺う。</p> <p>(10) 部局を横断したデータの連携によるプッシュ型・アウトリーチ型の支援の確立について、本市の見解を伺う。</p>
発言順位・議員名・会派名	12 森田 徳治 東近江市民クラブ
項 目	内 容
1 東近江市道路整備について	<p>(1) 将来の東近江市の道路整備に大きな影響を及ぼすと考えられる道路計画の進捗状況と今後の見通しについて伺う。</p> <p>ア 名神名阪連絡道路</p> <p>イ 国道8号(彦根～東近江)バイパス道路</p> <p>ウ (仮称)黒丸スマート I C</p> <p>(2) 滋賀県道路整備アクションプログラム2023の実現に向けて県との連絡、調整、連携、また、市はどのように受け止めているのか伺う。</p> <p>(3) 今後の市の道路整備方針と東近江市道路整備アクションプログラム2024策定のスケジュールを伺う。</p> <p>(4) (仮称)黒丸スマート I C計画は、アクセス道路整備、現道改修(拡幅)整備、交差点改良等を含めたものとするのか伺う。</p> <p>(5) (仮称)黒丸スマート I C設置による交通渋滞の対策を伺う。</p> <p>(6) 市道学校横山線、市道桜川石塔線、市道鈴宮川線道路整備の進捗状況と完了見込み時期を伺う。</p>
2 G I G Aスクールについて	<p>(1) G I G Aスクールの現状と課題、今後の進め方について伺う。</p> <p>(2) G I G Aスクール構想の実現方法について市の考えを伺う。</p> <p>ア 教師やG I G Aスクールサポーターの能力開発や人材確</p>

	<p>保は。</p> <p>イ 教育データ標準化の推進は。</p> <p>(3) 今日までのGIGAスクールのメリット・デメリットについて伺う。</p>
発言順位・議員名・会派名	13 浅居 笑 東近江市民クラブ
項目	内容
1 災害時の「公助」について	<p>(1) 大規模地震及び想定最大規模降雨で、特に大きな被害が予想されるエリア、住民数及び避難者数を伺う。</p> <p>(2) 災害が発生し、電気・ガス・水道が寸断した場合、復旧するまでに要する期間の想定について伺う。</p> <p>(3) 備蓄品の数や種類は十分足りるのか。また、数量や種類は誰がどのように決めているのか伺う。</p>
2 子どもの読書推進について	<p>(1) 小学校と中学校の蔵書数達成率について伺う。</p> <p>(2) 学校司書の配置数と重要性を伺う。</p> <p>(3) 図書館では、子どもたちが本に触れる機会をつくるためどのような取組をしているのか伺う。</p> <p>(4) 東近江市子ども読書活動推進計画第4次計画策定の必要性和効果について伺う。</p>
発言順位・議員名・会派名	14 西崎 彰 東近江市民クラブ
項目	内容
1 アフターコロナを見据えた本市への来訪者の増加策について	<p>(1) 主な観光地の入込客数はコロナ前と比較して現状は。</p> <p>(2) 本市への来訪者の滞在時間（日数）はコロナ前と比較して現状は。</p> <p>(3) 国スポ、障スポ、大阪万博を目前として宿泊施設（ホテルや旅館）数はどう認識されているか。</p> <p>(4) 大阪万博から本市へ来訪者を誘導するに当たって、主な観光地や宿泊施設、飲食店等の案内看板の多言語表記やキャッシュレス決済対応のできている店舗数を把握しているか。</p> <p>(5) 海外の富裕層をターゲットにした事業展開や事業者支援、連携について検討されているか。</p>
2 運転手の「2024年問題」について	<p>(1) いわゆる運転手の「2024年問題」である労働時間等の基準の改正内容について市の見解は。</p> <p>(2) 市民生活に密着した公共交通である本市の路線バス、ちよこっとバス、ちよこっとタクシーの各運転手の平均年齢は。</p> <p>(3) 路線バス、ちよこっとバス、ちよこっとタクシーの運行を担う運転手は充足しているのか、また人材確保に関するこれまでの市の支援策は。</p>

	(4) 慢性的な運転手不足の中で、路線バスやちょこっとバス、ちょこっとタクシー等、現在の路線網や運行サービス水準を今後も維持していくことは可能か。
発言順位・議員名・会派名	15 青山 孝司 東近江市民クラブ
項目	内 容
1 人・農地のみらいを考える「地域計画」について	(1) 地域計画を進める、今後のスケジュールは。 (2) この地域計画のねらいは。 (3) 地域計画を策定する上で大切なポイントは。 (4) 計画を策定する効果は。 (5) 農家だけが話し合う地域計画でよいのか。
2 中学校の部活動の現状について	(1) 部活動の顧問の状況は。足りているのか、不足しているのか。 (2) 部活動の顧問数の地域格差はあるのか。 (3) 現在の地域移行の状況は。 (4) 地域移行に進んだ場合の受け皿の状況は。 (5) 部活動地域移行に関する協議会で出た意見は。
発言順位・議員名・会派名	16 山本 直彦 東近江市民クラブ
項目	内 容
1 不登校支援について	(1) 令和3年度、4年度の不登校児童生徒数を伺う。 (2) 不登校を減らすための具体的な取組と、その成果を伺う。 (3) 児童生徒成長支援室について。 ア 設置目的及び活動内容を伺う。 イ 利用するための要件及び手続を伺う。 ウ 令和元年度から4年度までの利用者数を伺う。 エ 令和元年度から4年度までの学校への復帰率を伺う。 オ 児童生徒成長支援室になじめない児童生徒への支援について伺う。 (4) フリースクールについて。 ア 教育機会確保法における位置づけを伺う。 イ 令和3年度、4年度の利用者数、現在の利用者数を伺う。 ウ 市内のフリースクール開設状況を伺う。 エ 民間フリースクールへの助成をしない理由を伺う。 (5) 児童生徒成長支援室、民間フリースクールにも行けない児童生徒への支援を伺う。
2 愛東外町地先の県道中里山上日野線バイパス整備に	滋賀県道路整備アクションプログラム2023で、前期着手路線となったことで期待される効果を伺う。

について	
発言順位・議員名・会派名	17 西澤 由男 東近江市民クラブ
項目	内容
1 文化庁の京都移転と安土城復元計画などについて	(1) 文化庁の京都移転による連携強化の機会をどう受け止め、生かすのか。 (2) 安土城跡天主台発掘調査(令和の大調査)に期待する成果とその関わり方について問う。 (3) 安土山図屏風探索への関わりと期待する成果を問う。 (4) 2026年の安土城築城450年に向けてのイベントの参画やその構想について問う。 (5) 安土城復元プロジェクトの計画と今後の参画や活用について問う。
2 長峰診療所を含む地域医療ネットワークの展開と充実について	(1) 長峰診療所の診療時間変更で期待する効果と今後の課題について問う。 (2) 高齢者から幼児まで多様な医療ニーズと診療時間と診療科目などについて合理的なマッチングについて見解を伺う。
発言順位・議員名・会派名	18 西村 和恭 東近江市民クラブ
項目	内容
1 都市計画道路小今建部上中線今崎工区と都市計画道路近江八幡八日市線について	(1) 今崎工区の計画内容は。 (2) 近江鉄道線、主要地方道彦根八日市甲西線の交差についての道路構造は。 (3) 街路事業ではなく道路新設改良事業で行う理由、補助率等の違いはあるのか。 (4) 事業の年次スケジュールと完成予定年度は。 (5) 三津屋バイパス、岩倉バイパスの整備の見通しは。 (6) 上平木町地先の先行整備の予定は。
2 都市計画道路尻無愛知川線について	金屋工区の事業概要と、事業着手予定年度は。
3 道路整備アクションプログラムと道路整備基本計画について	道路整備基本計画の将来道路網図の見直しが必要と考えるが、見解は。

発言順位・議員名・会派名	19 鈴木 則彦 東近江市民クラブ
項 目	内 容
1 財政的側面から見た中心市街地について	<p>(1) 中心市街地の小売業の事業者数、従業員数、売場面積、商品販売額の全市に占める割合は。</p> <p>(2) 三方よし商品券取扱い店舗数のうち、中心市街地が全市に占める割合は。</p> <p>(3) 本市税収のうち、固定資産税と都市計画税の合計収入の見込み中、中心市街地が占める割合は。</p> <p>(4) 全市に占める中心市街地の面積の割合は。</p>
2 本市職員の採用と、人材育成について	<p>(1) 近年の募集内容や応募数等、現状は。</p> <p>(2) 専門職の確保に向けた取組は。</p> <p>(3) 職員数と業務量のバランスは。</p> <p>(4) 東近江市の職員として、重要と思われる資質は。</p> <p>(5) 東近江市の職員としての職務能力向上のための取組は。</p>
発言順位・議員名・会派名	20 市木 徹 東近江市民クラブ
項 目	内 容
「地域で創る総合病院」構想について	<p>(1) 市長が目指す地域医療構想とは。またこの構想をどのように進めていくのか。</p> <p>(2) 指定管理者制度の導入前と導入後でどのように変化を遂げたのか。制度導入に対して、どのような期待を抱き、その期待は達成されているのか。</p> <p>(3) 指定管理者制度の更新について期間の設定、募集方法など今後の考えは。特に東近江メディカルサポートセンター（東近江総合医療センターの市財産部分）の指定管理の更新についての見解は。</p> <p>(4) 地域医療連携推進法人東近江メディカルケアネットワークをどのように活用するのか。また、滋賀学園の看護科・看護専攻課程の開設や取組に対し、どのように関わっていくのか。</p> <p>(5) 本市における医療政策の将来構想は。また、蒲生医療センターの病床数を増床して病院に戻す考えは。</p>